

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 8 年度インフラ D X 活用技術調査・検討業務
業 務 概 要	計画準備 一式、建設産業におけるデジタル技術の調査・検討 一式、インフラ D X 情報発信支援 一式、報告書作成 一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東 2－1 0－7
契 約 年 月 日	令和 8 年 7 月 2 4 日
契 約 業 者 名	日本工営（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区東比恵 1－2－1 2
契 約 金 額	2 4，3 6 5，0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	2 4，3 6 5，0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東 2 丁目 1 0 番 7 号 九州地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 8 年 7 月 2 5 日
履 行 期 間（至）	令和 9 年 2 月 2 6 日
備 考	

契約理由書

1. 業 務 件 名 令和8年度インフラD X活用技術調査・検討業務
2. 履 行 場 所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
国土交通省 九州地方整備局
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区東比恵 1-2-12 R&F センタービル 5F
会社名：日本工営株式会社 福岡支店
電 話：092-475-7131
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102号の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、インフラ分野における新たなデジタル技術や生成A I の活用等に関する調査・検討を実施するとともに、インフラ分野におけるD Xの取組内容やその効果等について整理し、外部に向けて分かりやすく情報発信を行うための手法検討や対外的な情報提供活動を行うものである。

- 2) 業務の内容

計画準備	1 式
建設産業におけるデジタル技術の調査・検討	1 式
インフラD X情報発信支援	1 式
報告書作成	1 式

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システム等を通じ業務説明書を32者が入手（ダウンロード）し、5者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「インフラ分野における先進的なD Xの取り組みについて、官公庁で活用する上で、有効性・適用性を見極めるための評価の視点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていることが十分に示され、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計法第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 インフラD X推進室長